

頌 春

代表理事組合長 鈴木奉久

戦後植林されたスギ・ヒノキが伐期を迎えつつある中、国の目指す木材自給率50%以上に向け、木材生産量と共に需要の拡大を図る必要があります。

そのため、静岡県に於いては森林組合系統と民間素材生産業者等と一体となって大手合板会社（ノダ合板）を誘致し、原木の安定供給をすることになりました。

間伐材を始めとする木材の有効利用を図るためにも、生産コストの低減をして山林所有者により多く還元しつつ、森林整備をして行く事が、今、森林組合に求められています。後職員一丸となって努力致しますので、本年も、よろしくお願い申し上げます。



新年挨拶会

フォレストマネージャー研修に参加

統括現場管理責任者

昨年、十日間に亘る研修会が行われ、前期は東京都内で、後期は山梨県甲府市内で行われました。当組合も職員の鈴木清之がこの講習会に参加しました。

この研修では、事業体の安全衛生管理を図ると共に高度な知識、熟練した技術技能を持つて各現場の

森林整備、素材生産、運搬等のコスト管理、工程管理、部下の適正な育成等の職務に取り組むような人材を育成することが目的です。

前期講習では、大学の教授を講師に招いて、林業の社会的責任や無災害の推進、チームワークとコミュニケーション、営業や販売等を五日間、勉強しました。

林業の機械化！その名は「ハーベスター」伐倒から集積作業まで

伐倒・造材・枝払・集積作業を「の」一台で

機械化が進む林業界に於いて当組合も森林経営基盤強化事業を使いハーベスターという林業機械を使用してきます。この機械は立木を直接つかみ、内蔵するチェーンソーで立木を伐倒します。

伐り倒した木を直接つかみ（写真③）先端部をスライドさせながら、同時に丸太の長さを測っておりオペレーターがボタンを押せば内蔵したチェーンソーで造材作業を瞬時に行います。人力作業の枝払いは行な



①



②



③



④

わす、先端部の内側に鋭い刃物があり、スライドさせながら枝を幹から削ぎ取ります。（写真④）こうしたことにより今までは、山に捨ててきた立木の先端部分まで有効に利用できます。

この林業機械「ハーベスター」は高額な上に、オペレーターの操作技術が生産性の重要なカギとなります。

今年度は短期間のレンタルでこの機械を借り、技術職員松永大和が操作技術の習得に励んでいます。



前期講習

後期講習の山梨県甲府市では、座学の講義の外に、(有)藤原造林の施工する現場で現地研修会が行われ、現場作業管理や業務効率化の推進等を勉強しました。

今後は、この研修で培った技術や知識を組合員の皆様に提供できる様頑張っていきます。



謹賀新年

本年もよろしくお願い致します
平成二十六年 元旦

- | | |
|----------|-------|
| 代表理事組合長 | 鈴木奉久 |
| 代表理事副組合長 | 甚沢万之助 |
| 理事 | 高松和宏 |
| 理事 | 船木公雄 |
| 理事 | 大石文六 |
| 理事 | 友田正夫 |
| 理事 | 小倉豊寿 |
| 理事 | 阿部雄山 |
| 理事 | 栗田勝助 |
| 理事 | 奥宮光雄 |
| 理事 | 小坂茂 |



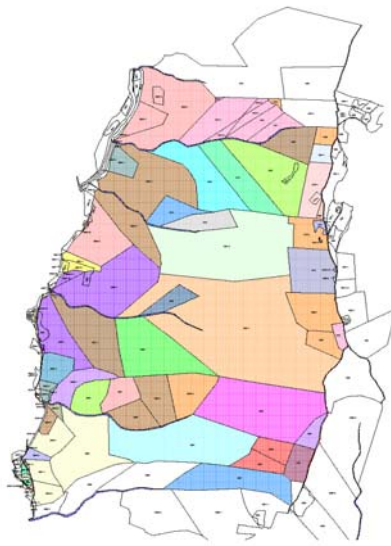
- | | |
|----------|-------|
| 総括兼総務主任 | 鈴木孝義 |
| 事業第一主任 | 鈴木清之 |
| 事業第二主任 | 鈴木啓史 |
| 経理主任 | 富田敏子 |
| 指導・地籍調査係 | 村山英人 |
| 総務・森林整備係 | 加藤美幸 |
| 技術職員 | 三倉靖啓 |
| 技術職員 | 松永大和 |
| 技術職員 | 中田尚利 |
| 技術職員 | 竹ノ内直人 |
| 従業員 | 一同 |

進捗状況報告

平成二十五年年度地籍調査事業が終盤に差し掛かり、あとひと踏ん張りの所までやつて参りました。昨年の五月から始まり今年の三月迄の事業という事で、春夏秋冬の山を肌で感じる事ができます。春には眩しいばかりの新緑が、夏にはうっそうと生い茂り、秋になると最後の力

をふりしぼるがごとく鮮やかな色彩を見せてくれた木々が、現在冬になり来春に向けて力をためるべく寂しく枯れております。この美しい季節の移り変わりを感しながら業務をおこなえる事を日々嬉しく思っております。

測量風景



E工程(立会い、杭打ち)
面積：97ha 筆数：80筆
対象地域：白山地区(字 ハナカラ・川又・柳沢・ユノサワ・東山 外)

終了いたしました。また、E工程(立会い、杭打ち)についても約九十二％を終了し、残すところ後僅かとなっております。今後の予定として、残りの立会いを進めると共に森町役場、県土木との立会いを行います。立会いに際し皆様の山林へ立ち入る事もございますので御理解、御協力をお願いします。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。
村山英人

購買情報

椎茸菌を打つシーズンが到来！

購買担当の富田が自信を持ってお勧めするのが、森産業の**にく丸(森290号)**です。乾・生両方で大活躍品種で、発生は接種翌年の9～11月にかけて大形でボリューム感のあるきのこが発生します。

¥2,888円 1,000駒入

森組からお知らせ

●組合員名簿等名義変更について

所有森林で相続・取得・売却等が生じた際には、組合員名簿及び出資証券の名義変更等が必要となりますので、御連絡下さい。

●伐採届について

所有林の立木を伐採するには、伐採を開始する 20 日前までに伐採届出書を町に提出が必要となります。森林組合が所有者の代理人となり提出することができますので、お気軽に御相談下さい。

平成26年 立木伐採カレンダー

昔から暦の上で毎月の木の伐れる良い日が伝えられています。

●大つち ■小つち

月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1月	●	●	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月	●	●	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5月	●	●	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7月	●	●	●	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9月	●	●	○	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11月	●	○	■	■	■	■	■	■	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※大つち、小つちはともに7日間です。その時期に木を伐ると丸太の状態では虫が入り腐り易くなります。
※逆に、除伐はこの時期に伐ると早く腐り易く、山の肥料化を促します。

県森連 天竜営業所 市況

平成 26 年 1 月 8 日 新春初市

ひのき

長さ (m)	末口径 (cm)	中 値	1本当り 単 価	摘 要
3.0	16~18	26,000円	2,262円	柱目4寸
	20~22	20,000円	2,640円	太角目
4.0	16~18	26,000円	3,016円	土台目4寸
	20~22	25,000円	4,400円	中目縁甲取
	24~28	26,000円	7,020円	中目
6.0	16~18	32,000円	6,208円	通し柱4寸
	20~22	28,000円	8,120円	通し柱太角

すぎ

長さ (m)	末口径 (cm)	中 値	1本当り 単 価	摘 要
3.0	16~18	12,000円	1,044円	柱目4寸
	20~	13,000円	1,716円	中目
4.0	16~18	12,500円	1,450円	桁目4寸
	20~22	16,000円	2,816円	中目
	24~28	17,000円	4,590円	中目
6.0	16~18	15,000円	2,910円	通し柱
	20~22	14,000円	4,060円	通し柱

み き も り
三木の森林だより

発行/森町森林組合

〒437-0208 静岡県周智郡森町三倉826-2

電話 0538-86-0211 ファックス 0538-86-0212

メールアドレス jigyou@forest-morimachi.or.jp